

# 葉栗連区

# 地域づくり協議会だより

令和6年8月(94号)



葉栗 HP

発行日：令和6年8月1日 発行者：葉栗連区地域づくり協議会  
一宮市大毛字南出120番地（葉栗出張所内） 電話：28-9001  
ホームページ：<https://138haguri.org>（スマホからは上記 QR コードより）

葉栗連区の人口と世帯数 <2024.7.1 現在> 人口 16,119人（男 7,883人 女 8,236人）世帯数 6,922 世帯

## ☆ 『かかさんの名は・・・』 ☆ ～島文楽公演～

葉栗連区地域づくり協議会主催「第2回島文楽公演」が6月22日（土）に葉栗公民館で開催されました。申込開始当日に予約が満杯となり、地域における島文楽への関心の高さがうかがえました。

公演では、物語を語る「太夫の白木勝さん」の感情あふれる歌声、「三味線の吉村昭二さん」の歌を引き立てる間と演奏、そして表情豊かな人形遣いの技に感動しました。

今回の公演は、2つの演目で構成されており、最初は「三番叟」でした。「叟」は「翁」、つまり老人の男性を指し、翁が五穀豊穡・無病息災等を祈る舞です。もう一つは、

近松半二作「傾城阿波の鳴門・巡礼歌の段」でした。祖母に預けられた子ども、おつるが両親を探して西国巡礼に出かけ、大坂で母お弓に会うことができます。しかし、お弓は我が子と気づくものの、おつるは母とは知らずに道中の厳しい身の上話をします。その会話の中でおつるの両親を恋う気持ちと、お弓の我が子への愛情、そして母であることを告げられない葛藤が演じられています。その後、この家族にとって悲惨な結末……。

今回の公演を鑑賞して、「能楽」「歌舞伎」と共に三大古典芸能として古くから大衆に親しまれてきた「人形浄瑠璃文楽」を身近に味わえる幸福感と、島文楽保存会の皆さんの日ごろからの鍛錬に敬意を抱きつつ、末永く伝承されることを強く望む一日となりました。

今回は YouTube で録画配信を行いましたので、欄外の QR コードからご視聴いただければ幸いです。



終演挨拶の島文楽保存会の皆さん



三番叟、翁の祈りの舞



母（お弓）と娘（おつる）の対面の名場面



動画 QR コード

## お知らせ

- |                  |                    |           |      |
|------------------|--------------------|-----------|------|
| ★島文楽人形虫干し        | 8月4日（日）午前10時～      | 場所：島村公民館  | 入場無料 |
| ★いちのみや民俗芸能のつどい   | 8月31日（日）正午～午後2時30分 | 場所：一宮市民会館 | 入場無料 |
| 演目：三番叟（島文楽保存会公演） |                    |           |      |